

地域貢献寿命アップ推進事業

地域見守り隊

〒581-0833 大阪府八尾市旭が丘 3 - 35

助成事業の概要

（１）人生 100 年時代、高齢者の不安 3 K（経済・健康・孤独）をサポートできる、福祉・介護・終活スキルを持った人材を輩出し、健康寿命アップと地域貢献寿命アップを図る。

（２）健康講座の開催

1. 4 月 4 日（日）「認知症予防文字しりとりゲーム
2. 5 月 26 日（日）「認知症・フレイル予防」
3. 7 月 7 日（日）「認知症予防」

（３）終活セミナー

1. 6 月 2 日（日）「人生会議」
2. 6 月 23 日「今から始める終活」
3. 9 月 8 日（日）「エンディングノートの書き方」

（４）地域見守り隊ニュース・健康かわら版・終活かわら版を各地域・福祉事業所等に配布

（５）健康テキスト 20 冊購入し活用。

（６）地域高齢者を訪問し、安否確認・御用聞き運動の展開。

事業の成果

[1] 健康講座開催・健康かわら版配布で、新型コロナウイルス拡大で高齢者の心身機能低下が問題となっていたが、人生 100 年時代を謳歌する機運が地域に広がった。

「地域行事が再開され、人とのつながりが健康寿命アップ・生きがいに大事であることが再認識できた」（76 歳婦人の声）

「健康寿命アップめざし、世のため・人のための地域貢献活動を楽しく活動していこうと思った」（75 歳男性）

[2] 終活は、前向きに「自分の幸せを感じ、毎日をいきいきと楽しんで過ごせる」ためにしようとのセミナー講師の話に感動し、「早速エンディングノートを購入し、作成しました」（75 歳男性の声）

[3] 令和 6 年 9 月に、ひとり暮らし高齢者（83 歳男性）が、地域内で孤独死された情報を民生委員と共有した。

「亡くなった方は、担当のひとり暮らし高齢者ではなかったが、今一度地域高齢者への訪問活動を活発化したい」（民生委員の声）

[4] 一人息子と疎遠になっている 85 歳の一人暮らしの婦人から相談事が持ち込まれ、地域包括支援センター担当の相談会を開催し、感謝された。

[5] 地域見守り隊には、税理士・看取り士・防災士・介護事業所経営・介護福祉士等のメンバーが所属しており、福祉サービス・防災・終活等で地域住民からの相談件数が増加した。

[6] 外部 N P O 法人、地域包括支援センター、民生・児童委員会、介護事業所等の連携で高齢者支援ネットワークが拡大した。

成果の広報・公表

（１）地域見守り隊ニュースを発行し、自治組織・地域包括支援センター・社会福祉議会等に提出し、活動を P R できた。

（２）連携している各 N P O 組織・看取りステー

ションにも活動をPRした。

（３）地域の介護事業所に「健康かわら版」を届け活用してもらった。

（４）人とのつながりが、健康寿命アップ・地域貢献寿命アップに連動することを認識できた。

（５）超高齢社会到来で、今をよりよく生きるための老い支度（相続・遺言・断捨離等）が重要であることを共有できた。

■ 今後の展開

（１）不安を抱える地域住民の要望に対応できる地域シニアリーダを多く輩出する。

（２）地域住民の地域包括支援センター・行政への各種申請手続きのお手伝いを行う。

（３）地域のいきいきサロン・老人会活動に参加推進を図る。

（４）「人生 1000 年時代を元気に、世のため・人のために貢献する貢献寿命アップの概念」を地元地域・地域外に積極的にPRしていく。

（５）高齢者のための「防災・防犯」講座を開催する。